

**令和7年度 岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校
適性検査Ⅱのねらい等について**

1 適性検査Ⅱのねらい

日常生活や社会的事象に関する文章や資料等を題材として、「知識及び技能」や「思考力、判断力、表現力等」など、小学校等の教育において身に付けている総合的な力をみる。

2 課題ごとのねらい

課 題 1

説明的な文章を読んで、言葉には意味による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしているか、叙述を基に内容の中心となる事柄を把握し、「日本語のあいまいさについてクラスで発表する」という目的に応じて内容を捉え、自分の考えを的確にまとめることができるかなどをみる。

- 設問（１）言葉には意味による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしているかをみる。
- 設問（２）資料から、スライドの空らん該当する内容を正しく読み取り、文体を整えて表現できるかをみる。
- 設問（３）叙述を基に内容の中心となる事柄を把握し、目的に応じて必要な情報を見つけ表現することができるかをみる。
- 設問（４）文章全体の要旨を捉えるとともに、言語生活を豊かなものとする態度や、音声表現を工夫する方法を踏まえて、自分の考えを簡潔に述べることができるかをみる。

課 題 2

示された課題に対し、理由や事例を明確にしながら、筋道を立てて自分の考えを文章に書くことができるかをみる。

課 題 3

観光についての問題解決的な学習場面を設定し、資料を読み取りながら、社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に捉え、考えたことや選択・判断したことを適切に表現することができるかをみる。

- 設問（１）日本と主な国との地理的な関係と、資料から読み取った情報を関連付けて考えたことを適切に表現できるかをみる。
- 設問（２）資料から観光客が増加したことに起因する問題と、それらの問題を解決するための対策例を把握し、得られる効果について、選択・判断し、考えたことを適切に表現できるかをみる。
- 設問（３）資料やノートをもとに、アンテナショップの特色と、アンテナショップに期待される役割について考えたことを適切に表現できるかをみる。

3 満点

70点満点

令和7年度 岡山県立中学校及び岡山県立中等教育学校 適性検査Ⅱ 正答例

課題1

- (1) 要素、要点、要約、要因、要求 など
- (2) 二つ以上の意味にとれる表現（13字）
- (3) はっきりと言い切る言い方は、聞き手に対してきつい印象を与えてしまうので、話し手は表現をやわらげたいと考えるから。（56字）
- (4) 承だくするときはずきながら「いいです」と言い、断るときは首をふりながら「いいです」と言う。（47字）

課題2

（わたしは 1 を選びました。なぜなら、）

体育のとび箱の学習で、動画を見ながら練習を進めたことがあり、自分のペースで学習できたからです。さつえいしてもらった自分の技を動画で見返してどうして失敗したのかを考えたり、お手本の動きを確認しながら練習を進めたりすることで技ができるようになりました。今後の学習では、陸上競技でも、自分の走っているフォームを確認したり、お手本と見比べたりすることで、より速く走ることができるようになると思います。（196字）

課題3

- (1) 韓国はアメリカとフランスに比べて日本とのきよりが近いとため、観光客数が最も多く、複数回訪れている割合が高いことが読み取れる。
- (2) ・選んだ番号①
1日の登山客数を規制し、登山客数を減らすことにより、登山道の混雑を解消する。

・選んだ番号④
ビニール袋を配布し、自分のゴミを捨てずに持ち帰ってもらうことにより、マナーの改善につなげる。
- (3) A 人が多く集まる(から。)
B 九州
C 東北 ※BとCについては順不同可
D 観光地を紹介するなど、その地域の魅力を発信する。